



うさぎぐみだより

令和2年 3月16日 発行 川名 ひろみ

3月に入りぽかぽか陽気の日もあれば、冬のような寒さになる日もあり体調を崩さない様に気をつけていきましょうね。

2月後半からスタートした移行保育！子ども達はくま組のお部屋が嬉しいようで目新しいおもちゃにも興味津々です。今まで手の届く所になかったパズルや粘土を好きな時に好きなだけ遊んでいます。少しずつ自分で使ったおもちゃは自分で片付ける練習も頑張っています。



「低月齢児のかわいい会話。」

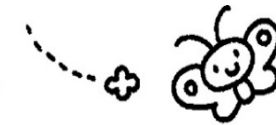
(きらり・なごみのお友達同士のやりとり)

Aちゃんが持っていたままごとのお鍋を取ってしまったBちゃんと、その一部始終をみていたCちゃん。

Aちゃんはお鍋を「返して」と言えずに泣いていました。保育士が気づき「どうしたの？」と聞くとBちゃんを指さして大泣き。「ああ、お鍋取られちゃったのね」と言うと「Bが～」と隣のチームのお友達の名前を言えたのです！（先生はそのことにもビックリ）

自分の名前を呼ばれたBちゃんは驚いた顔をしてサッとAちゃんにお鍋を返しました。保育士が「どうぞできたね！すごいね！」と褒めると、そばにいたCちゃんが「A、ねえ～」（おそらくAちゃん返してもらえてよかったね、と言ったのだと思います）とAちゃんに話しかけAも泣き止み、また三人でままごと遊びを始めました。

2月生まれの二人と3月生まれ。子どもなりのやりとりができていてすごいなと感心しました。



この一年で本当に大きく成長したうさぎ組のお友達。先生と一緒にではないと出来なかったことが、今は一人で出来ることがたくさん増えました。ハイハイだったお友達が一年後は走れるようになり、お喋りも会話を楽しめるようになりました。この大きな成長を一緒に共有できて私たち担任も楽しませてもらいました。一年間ありがとうございました。



コロナウイルス感染拡大防止のための家庭保育のご協力ありがとうございました。まだまだ油断はできませんが、今後も手洗いを徹底して感染予防に努めていきたいと思っています。

なんでも自分で！！



怖いお支度のコップを巾着袋に入れる練習を頑張っています。おうちでも子ども達のお仕事としてコップを巾着袋に入れることを挑戦してみてくださいね！

